



つくば市立荃崎第一小学校グランドデザイン

【本県の教育目標】

- ◎一人一人の能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- ◎じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- ◎郷土を愛し協力し合う心を育てる

【校訓】 至 誠 勤 労 協 和

「心をこめて、みんなと力を合わせて 力いっぱい取り組む」

【学校教育目標】自ら学び考え、未来を切り拓く子どもの育成

【学園目標】ともに学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成

【つくば市教育大綱】

- つくばの教育は、一人ひとりが幸せな人生を送ることを最上位の目標とする。
- ①「教え」から「学び」へ
 - ②「管理」から「自己決定」へ
 - ③「認知能力偏重」から「非認知能力の再認識」へ

組織目標

自律的な学び手を育てる～2040年代をしなやかに生き抜く力のために～

こんな学校に

「わくわく」があふれる「ニコニコ」で助け合う「安心」が広がる

こんな児童に

自分から見つける、学びを楽しめる
自分もみんなも大切にする
最後までがんばる

こんな先生に

心に寄りそう 頼られる
やってみる 豊かな学びを
デザインできる

未来で生きる学力の育成

- 「問いから始まる自律的な学び」の推進
 - リテラシーとエージェンシーの育成
 - 学びを楽しむ子の育成
 - ・「知的好奇心」を「探究」にかえるPBL、児童がマネジメントできる学び、非認知能力を耕す「協働と対話」の学びへの授業改善
 - ・テクノロジーを使いこなすリテラシーの育成
- 【数値目標】
- ・自律的な学びへの授業改善した教職員100% ・学校の授業では新たな発見や気づきがある児童85%



豊かな心の育成

- 自尊感情とレジリエンスが基盤（「それでも自分は大丈夫」）
 - 「なりたい自分」を描き、未来志向な児童の育成
 - 多様性を尊重（リスペクト）し、共生する心の育成
 - 自律した市民としての基礎づくり
 - ・心理的安全性が確保された学級、学年
 - ・考え議論する道徳の質的向上
 - ・児童が主体となる特別活動の充実 ・SEL-8の実践
 - ・いじめ未然防止、早期対応早期解決できる校内体制、「いじめゼロ」キャンペーン」荃ONEプロジェクト
- 【数値目標】
- ・自分の考えや意見を伝えやすいと思う児童85%
 - ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童85%

健やかな体

- ウェルビーイングの自己管理（自分の心と体をモニタリングし、整える方法を身に付ける）
 - 自己管理能力の育成（基本的な生活習慣の確立、主体的な運動習慣の定着、望ましい食習慣の形成）
 - 安全能力の育成（危険回避能力、危機管理能力、自己指導能力）の育成
 - ・学校生活を通じた健康教育（健康的なライフスタイルを身に付ける）栄養教諭、養護教諭によるプログラム
 - ・体育の授業の質的な向上
 - ・特別活動、学校行事を活用した健康促進
 - ・遊びを通じた非認知能力の獲得
- 【数値目標】
- ・体を動かすことは楽しい」と回答する児童 80%
 - ・安全に生活していると回答する児童 80%



特別支援教育の充実

- 「誰一人取り残さない」教育の実現
 - 個別最適な学びの環境の構築
 - 校内支援体制の強化
 - ・多職種連携（チーム援助）による支援
 - ・教育的ニーズの把握とアセスメントの実施の充実
- 【数値目標】個別指導計画に基づく保護者との対話・共有率 100%



信頼される学校・教職員の資質向上

- 安心・安全が基盤
 - 「チーム学校」「チーム子育て」による組織力の向上
 - 多職種連携による教育活動
 - コミュニティ・スクールとの協働
 - ・パートナーとしての家庭と地域
- 【数値目標】
- ・やりがいをもって働いていると感じる教職員80%
 - ・地域との連携 年5回

- 働きやすさ改革の促進
- 服務規律の徹底と信用失墜行為の未然防止の徹底（風通しの良い職員室、コンプライアンス研修）
- ワークエンゲージメントUP
- ・「自ら求める研修」授業力向上 ・ミニ研修
- ・校務DX、授業DXの促進
- ・心理的安全性の高い職場環境



荃崎第一小学校は「チーム子育て」で2040年代に活躍する人財を育てます